

第497回今別町議会定例会会議録（第1号）

第1日（6月13日）

出席議員 7名

| | | | |
|----|-------|----|-------|
| 1番 | 綿谷敏明君 | 2番 | 中嶋恵君 |
| 3番 | 本間闘士君 | 4番 | 太田英一君 |
| 5番 | 田中哲也君 | 6番 | 小倉潤二君 |
| 7番 | 本郷良克君 | | |

欠席議員 なし

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

| | |
|-----------------|--------|
| 町長 | 阿部義治君 |
| 副町長 | 飯田哲君 |
| 教育長 | 佐藤泰仁君 |
| 会計管理者 税務会計課長 | 奥崎匠君 |
| 参事・総務企画課長 | 太田和泉君 |
| 参事・町民福祉課長 | 山崎真直君 |
| 産業建設課長 | 遠田剛洋君 |
| 教育課長 | 相内讓君 |
| 総務企画課課長補佐 | 阿部真紀子君 |
| 町民福祉課課長補佐 | 成田秀和君 |
| 税務会計課課長補佐 | 澤田淳一君 |
| 産業建設課課長補佐 | 川村一樹君 |
| 教育課課長補佐 | 嶋中哲哉君 |
| 診療所事務長 | 平山寛哉君 |
| 代表監査委員 | 相内啓司君 |

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長 佐 渡 慶 剛 君
主 野 土 谷 侑 斗 君

議事日程

- 第 1 会期の決定
- 第 2 会議録署名議員の指名
- 第 3 議案の一括上程（提案理由の説明）

午前9時59分 開会

○議長（本郷良克君） おはようございます。

ただいまより第497回今別町議会定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員は7名であります。よって、本定例会は成立いたします。

日程第1 会期の決定

○議長（本郷良克君） 会期について議題といたします。

お諮りします。本定例会の会期につきましては、議会運営委員会において、本日から6月18日までの6日間といたしました。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって会期は6日間と決定いたします。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に通知いたしました案のとおりでありますので、ご了承願います。

日程第2 会議録署名議員の指名

○議長（本郷良克君） 会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により

1番 綿谷 敏明 議員

2番 中嶋 恵 議員

を指名いたします。

次に、諸報告をいたします。

監査委員から、令和7年4月分、例月出納検査の報告がありましたので、写しをお手元に配付しておきましたからご了承願います。

次に、両常任委員会より視察研修の報告を行います。

総務文教常任委員長より視察研修の報告を求めます。本間議員。

○総務文教常任委員長（本間闘士君） 総務文教常任委員会から報告いたします。

本視察では、神戸市中央区の「人と防災未来センター」を視察いたしました。

センターは、阪神淡路大震災の教訓を未来に生かすため、当時の貴重な資料や映像で疑似体験が可能な設備を備えています。地震だけでなく、水害や津波の発生メカニズムについても詳細に学ぶことができました。また、南海トラフ地震で想定される約34メー

トルの浸水高さを示すオーバー案内により、その規模を直感的に把握できる工夫がなされてきました。さらに、避難所でのプライバシー確保や衛生管理といった災害後の生活における見えにくい課題についても具体的に学習できる展示が印象的でした。

これらの内容を踏まえ、半島部である今別町において、防災対策を考える上で大変貴重な知見を得る機会となりました。今回の視察で得られた体験と学びは議会全体として共有し、議会の討議材料として今後の防災施策検討に生かすべき非常に貴重な財産です。行政と議会が一体となり、この視察で実感した被災地の課題を風化させることなく、今後の具体的な防災施策の立案、実施に向けてともに検討を進めてまいりたいと思います。

以上です。

○議長（本郷良克君） 次に、産業建設常任委員長より視察報告の報告を求めます。小倉議員。

○産業建設常任委員長（小倉潤二君） おはようございます。

産業建設常任委員会から報告いたします。

先週、山口県宇部市の農業生産法人株式会社あぐりんくを視察してまいりました。

あぐりんくは農林水産業みらい基金を活用し、事業が進められています。当法人は、現在と未来の大切な子供たちに安全で安心な食べ物を未来にわたって安定して生産できる仕組み、関係づくりを目指しており、メンバー自らが田畑を守り、自分たち自身が担い手となることを決意し、現在取り組んでいるところでございました。

休耕田を畑に替え、麦、小麦、トウモロコシ、ブドウなどを栽培し、同時に牛や豚を放牧飼育する。そして、畑作と畜産を中核とする農村に、それらを原料とするパン、麺、ハム、チーズ、ワインなどの加工場や醸造場を呼び込み、さらに加工品を地域内で流通させる。現在、畑ではトウモロコシの栽培に力を入れ、特に子実コーン、トウモロコシの実のみを収穫し、飼料として活用しておりました。茎や葉は圃場にすき込み緑肥として活用する方法と、子実、葉、茎を収穫し乳酸発酵させ飼料とする方法を同時進行で進めておられました。

今回の視察で、農畜産業の安定化に資する土台の構築をすることにより、飼料不足や価格高騰の影響を受けない安定供給ができれば今以上にコストの飼養管理につなげる可能性となります。今後は、あぐりんくの取組を参考に行政と一緒によりよい活用方法を考えていきたいと思っております。

産業建設常任委員長、小倉潤二でした。

○議長（本郷良克君） 以上、諸報告を終わります。

日程第3 議案の一括上程（提案理由の説明）

○議長（本郷良克君） 議案を一括上程いたします。

町長より提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（阿部義治君） 皆さん、おはようございます。

提案理由の前に私から一言申し上げます。

去る5月29日、町政施行70周年記念式典及び6月1日に開催されました今別町消防団の定期観閲式に議員皆様のご参加ありがとうございました。

それでは、提案理由の説明に入らせていただきます。

本日、ここに第497回今別町議会定例会の開催に当たりまして、議員皆様には何かとご多用の中、ご参集賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

初めに、去る5月24日に発生しました山菜取りの遭難において、消防団等の懸命の捜索でありましたが死亡で発見され、亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族に心よりお悔やみを申し上げます。

さて、これまで議員皆様や地域の皆様とともに意見交換等を踏まえ、今別町、外ヶ浜町、県、JRと協議を進めてまいりました自動車交通転換について、去る6月10日に今別町及び外ヶ浜町における地域交通の確保等に関する基本合意書及び覚書に署名し、締結したところであります。

今後は、JRに対しNPO法人の設立や運営を含め、鉄道廃止後の交通の確保について主体的かつ積極的な関与、地域からの要望に対して真摯な対応を求め、地域住民の交通確保に全力で取り組んでまいりますので、議員各位におかれましてもご理解、ご協力をお願いいたします。

それでは、本定例会に提案しました議案についてその概要を申し上げます。

〔提案理由説明〕

○議長（本郷良克君） 本日はこれをもって散会いたします。

午前10時19分 散会